２０２４年度事業報告

指定管理施設「江の島岩屋」

藤沢市指定管理施設「江の島岩屋」　２０２４年度事業報告書

公益社団法人藤沢市観光協会

目　次

Ⅰ.施設の執行体制　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2

Ⅱ.施設の利用者数　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3

Ⅲ.施設の利用促進と来場者サービス・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3

Ⅳ.年間宣伝活動・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・7

Ⅴ.利用者意見等の把握・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・8

Ⅵ.研修・訓練の実施　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・8

Ⅶ.施設の維持管理　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・9

Ⅷ.危機管理について　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・9

２０２４年度江の島岩屋事業報告

Ⅰ.施設の執行体制

下記の表のとおり職員を配置し、管理運営を行いました。

役職名	人　員	業務内容	資格・実務経験等
施設長	１人	管理運営統括責任者	観光協会実務１０年以上 救命講習修了 防火管理者
正職員	２人	施設長の補佐 防災安全管理 利用促進・地域連携	観光協会実務１年以上 救命講習修了
嘱託職員	２人	料金所窓口業務 接客サービス	救命講習修了
臨時職員	７人	維持管理、清掃 接客サービス	救命講習修了

年間の営業時間

江の島岩屋の営業時間は次のとおり延長しました。

≪２０２４年度≫

４月１日～４月２６日	午前９時～午後５時（最終入場時間）
４月２７日～９月３０日	午前９時～午後６時（最終入場時間）
１０月１日～２０２５年３月３１日	午前９時～午後５時（最終入場時間）

《台風対策等による完全閉洞》

・８月１６日　台風７号発生に伴う台風対策を行った。台風の進路が逸れ、岩屋への被害はなく、翌日１７日の９時より再開した。

・８月３０日午後～９月１日の３日間　台風１０号発生に伴う台風対策のため３０日午後より閉洞した。台風の進路が逸れ、岩屋への被害はなく、翌日２日の９時より再開した。

Ⅱ.施設の利用者数

年間利用者数

月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
人数（人）	38, 533	46, 860	41, 937	39, 938	51, 582	44, 309
月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
人数（人）	**40, 882**	**38, 830**	**36, 210**	**38, 728**	**42, 003**	**50, 512**

※太文字の数字は過去最高の月間入洞者数です

Ⅲ. 施設の利用促進と来場者サービス

江の島に訪れる、お年寄りからお子様まで、また、国内各地から来訪した様々な観光客に対し四季折々のイベントを実施し、洞窟という空間ならではの特徴を活かしながら来場者のサービスに努めた。通年で行っており利用者に人気のある手燭ロウソクの貸し出しサービスもゴールデンウィークの一部を除き、休むことなく実施した。

全体を通じた天候の安定、インバウンド客や若者の増加に加え各種の取り組みにより、１０月から３月の６ヶ月連続で過去の月別入洞者数の過去最高となり、岩屋がリニューアルオープンした年に記録した年間の入洞者数を３１年ぶりに更新し、５０万人を越え過去最高の入洞者数となりました。どの月もまんべんなく集客ができており藤沢市が掲げる通年観光施策に寄与した。

１．稚児ヶ淵からの風景写真展

日時：４月６日（土）～５月６日（月・祝）

内容：第二岩屋橋に江の島岩屋周辺から望める夕景等の写真を展示した。

２．ゴールデンウィーク期間中、岩屋入口及びレストハウス周辺の地理やトイレ等の案内係を各日３名配置し、来場者のサービス向上を図った。

日時：４月２７日（土）～５月６日（月・祝）

内容：観光客への案内や地理案内など

３．ミニ水族館の開催

日時：４月２７日（土）～５月６日（月・祝）

内容：ゴールデンウィークの入洞者向け企画として、第二岩屋橋に水槽を用意し、磯で取れる魚やエビ、貝を紹介した。

４．江の島今昔写真展

日時：５月１８日（土）～６月１６日（日）

内容：第二岩屋橋に古い江の島の写真と今の江の島の写真を並べて展示した。

５．七夕まつり

日時：６月２９日（土）～７月７日（日）

内容：七夕にあわせて笹飾りと短冊を用意し、短冊に願い事を書いて笹に飾る来場者サービスを行った。

６．「江の島灯籠」連携イベント及び日本各地の風鈴展

日時：７月２０日（土）～８月３１日（土）

内容：夏夜のイベント「江の島灯籠」と連携し、天女と五頭龍の大型灯籠を設置し、洞窟の特性を活かし日中（営業時間内）から点灯しました。
また、日本各地の風鈴を飾り、入洞者に楽しんでいただいた。

７．世界の洞窟写真展の開催と映えスポットの設置

日時：９月１日（日）～９月３０日（月）

内容：第二岩屋橋に世界各地の洞窟写真を展示した。
また、風車等を使用した写真映えスポットを合せて設置した。

８．「湘南キャンドル」連携イベント

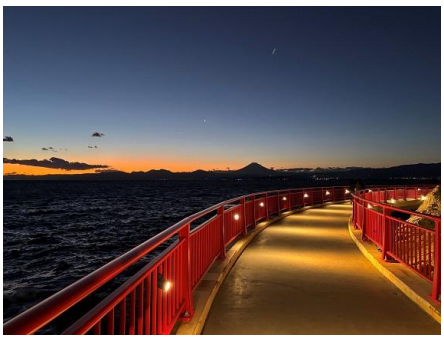
日時：１０月２０日（日）～１１月４日（月・祝）

内容：秋の夜間イベント「湘南キャンドル」と連携し、疑似キャンドル（２００個）を第一岩屋の池周辺及び第二岩屋に置き、洞窟の特性を活かし日中から点灯した。

９．「湘南の宝石」ライトアップ装飾の実施

日時：１１月２３日（土・祝）～２０２５年2月２８日（金）

内容：江の島の冬の風物詩「湘南の宝石」と連携し第二岩屋洞内にイルミネーションの装飾をしました。洞窟の特性を活かし職員が創意工夫し装飾したイルミネーションを日中から点灯し、夕方からのイルミネーションへの誘客に繋がるように努めた。



１０．大晦日から元旦にかけての警備員の配置

日時：２０２４年１２月３１日（火）～２０２５年１月１日(水)

内容：大晦日から元旦にかけて、施設周辺が初詣や初日の出で来られるお客様で混雑することから、制服警備員を配置し安全管理に努めた。

１１．入洞者サービスとして岩屋オリジナルポストカードを配布

日時：２０２５年３月８日（土）・９日（日）

内容：江の島島内で実施された「湘南江の島春まつり」と連動し、この２日間に限り入洞者サービスとして、岩屋のオリジナルポストカードを配布した。

また、ポストカードにメッセージを書いてもらい投函するサービスも実施した。

Ⅳ. 年間宣伝活動

入洞者の増加を図るため、島内各所へ江の島岩屋の幟旗や四季折々のポスター掲示やフィルムコミッション等と協力した宣伝活動を行った。

１．幟旗・ポスター掲示

地元商店街と協力し年間を通じて幟旗を掲出した。（１０箇所）

また、四季折々のポスターを掲示した。

２．当協会が実施するフィルムコミッション事業に積極的に協力することでメディアへの露出を図った。

また、ライブカメラを活用し稚児ヶ淵の様子を日々ＰＲし誘客に繋げた。

３．子供向けに好奇心をかき立てるような読みやすいパンフレットを作成し配布した。

また、多言語パンフレットは、外国人に人気のある浮世絵のデザインとし継続的に配布した。

Ⅴ. 利用者意見等の把握

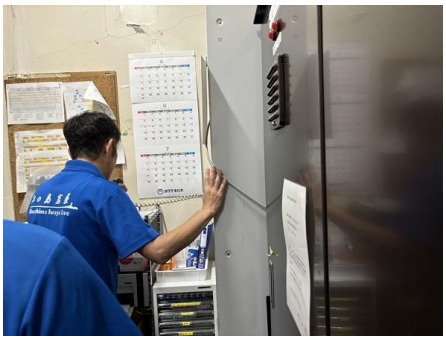
お客様アンケート（自己モニタリングの実施）　※別途報告済

２０２５年１月１７日（金）～１９日（日）にお客様アンケートを実施した。

Ⅵ. 研修・訓練の実施

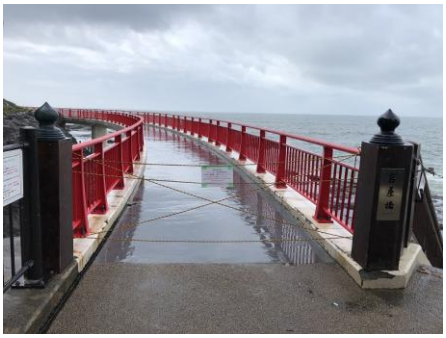
下記表の通り実施した。

区　分	内　容
接遇教育	・朝礼実施　　意識改革、業務確認、安全確認　　毎日実施 ・接遇研修　　サービス向上、気持ちの良い対応、会話等の教育（ＯＪＴ）
観光教育	・施設案内　　展示物の説明、形成の歴史、動植物の案内 ・藤沢の観光　　江の島の見どころ、周辺の案内、交通案内
緊急時対応教育	・津波対策　　避難訓練の実施 自主７月６日／１１月１０日　地域合同２月７日 ・台風接近時・警報発令時 施設保護対策の実施 ８月１６日（台風７号）８月３０日、３１日、 ９月１日（台風１０号）
救急教育	・要救助者の運搬訓練の実施 ７月２０日／１２月１５日
環境教育	・周辺環境に配慮した取り組みを進めることができるよう、職員が認識し率先して環境保全に努める研修　日常のＯＪＴで実施
施設管理上必要な技術教育	・すべての観光客に対して同じサービスを提供できるよう職員の業務能力の平準化を図る研修 日常のＯＪＴで実施



Ⅶ. 施設の維持管理

年間維持管理計画表に基づき適正に維持管理を実施した。



Ⅷ. 危機管理について

観光客および周辺利用者等の安全確保を第一に迅速かつ適切な措置を講じ管理運営を行った。

① ロウソクの貸出中止

洞窟内及びレストハウス前階段の混雑緩和のため、下記の４日間はロウソクの貸出を中止した。

４月２８日（日）１４時４５分
５月　３日（金）１３時３０分
５月　４日（土）１２時３０分
５月　５日（日）１３時２０分

② 怪我人への対応等

４月２８日（日）１２時頃

磯場で転倒し額を怪我した女性を救護、自立歩行が可能だったためスタッフが付き添いべんてん丸を利用し江の島弁天橋へ移動、事前に連絡した救急隊に引き継いだ。

５月４日（土）１５時頃

磯場（プールあたり）で遊んでいた子供（中学１年生）が波により転倒。岩に体をぶつけて足等に裂傷を負った。その場で応急処置、意識はあるが自力では立てないため周囲の助けも借りながら担架にて江の島駐車場まで搬送した。連絡を入れた保護者が車で迎えに来て帰宅した。

５月１４日（火）１５時頃

２０代男女が誤って海に転落。近くにいた方が岩屋に浮き輪を借りに来たため対応。その後無事救助され海上保安署に引き継いだ。